



今季2度目のJRA認定上級戦。連勝を狙う⑩エムザックサンダー、門別から移籍した②エムティサラ、⑪ハッピールミエールの三つ巴戦に思われたが…。

JRA認定上級戦 オパール賞

10月19日(日) 金沢 9R 1500m: 稍重

馬番	馬名	所属	体重	性	年齢	斤量	騎手	着差	タイム	人気上がり	
11	ハッピールミエール	金田一	452	♀	54	54	畑中信	1374	③	40.7	
2	エムティサラ	鈴木正	481	♀	54	54	青柳正	1374	②	39.9	
10	エムザックサンダー	加藤義	443	牡	56	56	吉原寛	11/2	1377	①	41.0
5	イッセイフビ	金田一	433	牡	55	55	米倉知	4	1385	④	40.4
3	ラカリファ	鈴木長	429	♀	54	54	藤田弘	5	1395	⑥	42.4
6	ビシャモンテン	高橋俊	435	牡	55	55	平瀬城	1/2	1396	⑧	39.9
4	デュエル	佐藤茂	453	♀	54	54	吉田晃	1	1398	⑦	41.2
9	ベルノトライ	高橋俊	435	♀	54	54	岡村卓	3/4	1400	⑤	42.1
8	オーミルル	中川雅	438	♀	54	54	堀場裕	3/4	1402	⑨	39.6
1	サラソウジュ	金田一	444	♀	54	54	松戸政	クビ	1402	⑩	42.1
7	マツノファルコン	鈴木正	455	牡	55	55	桑野等	4	1410	⑪	39.4

ハロン 12.99 上り 53.1 40.7 ハイペース
 S前 (3,10),11,9,2,1,5,6,4,8,7 ④⑦⑧出遅れ
 2角 (3,10),11,2,9,1,5-6,(4,8),7 ①②⑥稍遅れ
 3角 (10,11),3,2,9,5,1-6,4,8,7
 4角 (10,11),2,3,5,9,1,6,(4,8),7
 馬単 ①-② 2950円 3連単 ①②⑩ 4330円



しっかり併走追いをやっての本番
 少しテンション高めもその効果？
 大外枠を引けた幸運も活かして
 直線半ば先頭に立ち振り切った



前走プリンセスカップ快勝で実力は証明済み。ファンの支持を集め
 一番人気に推されたのも当然か？
 ゴール前で鋭く伸びまさに惜敗



レースを終えてき上げてきた⑪ハッピールミエール3頭の争いを制し狙った11月4日兼六園ジュニアC。今度は胸を貸す立場だ



表彰式



デビューから3連勝。第1回の認定を勝ち認定戦の連勝を狙った今回一息入れたらふり充電し馬体の感も上々だったか。後半競られて

今年の2歳勢力図は8月デビューしたエムザックサンダー(加藤和義厩舎)が8月デビューから圧倒的な強さで3連勝しトップに立っている。ただ、9月に入ると”打倒エムザック”を狙って門別から次々と転入。プリンセスカップを制したエムティサラ(鈴木正也厩舎)、移籍戦でそのエムティを破ったハッピールミエール(金田一昌厩舎)がそれである。今回の認定上級戦でその3頭が顔を合わせた。ファン以上に関係者が注目した一戦だ。外からスタートを決めた吉原⑩エムザックサンダーは内の③ラカリファと併走の腹づもり。ところがその外から畑中⑪ハッピールミエールがプレッシャーを掛けて来る。⑩エムザック吉原には誤算だったか？ 向正面から吉原⑩エムザックと畑中⑪ハッピーが早々と併走の格好で先頭へ…。となると、青柳②エムティサラ有利の展開。しかし4番手で反応がもう一つ。直線半ばでは吉原⑩エムザックサンダーを競り落とす格好で畑中⑪ハッピールミエールが先頭。漸くエンジンが掛った青柳②エムティサラが鋭く突っ込んだが…。いわば肉を切らして骨を断つ競馬で勝ち上がった⑪ハッピールミエール。2着②エムティサラ、3着⑩エムザックサンダーの争いはしばらく続きそうだ。